

エフピーアイ ニュース

No.001 2009 - 11 - 1

iPS 細胞培養にも最適なエフピーアイ社製ディッシュ

このほどエフピーアイのお客様でもある 株式会社リプロセル(横山周史社長)において、 エフピーアイ 同径型ディッシュ(S35-DC12)を用いた 京都大学教授 山中伸弥先生が世界 で初めて作成した 新型万能細胞(iPS細胞)の培養試験を行って頂きました。

株式会社リプロセル は新聞やテレビなどで度々取り上げられておりますので、既にご存 知の方も多いと思いますが、海外メガファーマや国内の大手製薬企業などからの依頼を受け、 iPS細胞 を使った創薬スクリーニングや毒性試験の受託などを世界に先駆けて行ってい る企業です。iPS細胞の実用化を目指す研究は国内外の多くの研究機関によって日夜続 けられおり、株式会社リプロセル もその研究の大きな担い手となっています。

培養実験結果は裏面報告書の通り 良好な培養 が確認できており、株式会社リプロセル によって エフピーアイ社製ディッシュがiPS細胞 の培養に 問題なく使用できることが 実証されましたことをご報告致します。

ミアジャパン(京都市) を管理する・PSアカデ PS細胞関連の知的財産 け、iPS細胞を使ったれば同社が世界に先駆頼が寄せられるのか。そ 繋が寄せられるのか。そ 製薬会社からなぜ調査依 薬候補として研究しているパイオルが出資しているパイオルが出資している物質 さび込まれている物質 さび込まれている物質 はび込まれている物質 はび込まれている物質 京大などが出資し、主文に乗り出したからだ 医薬品の毒性検査サービ 従業員10人強に過ぎな どうかを調査する。 この物質に毒性があるか の一窒に次々に運び込ま ル(東京・港)。東京大れる。届け先はリフロセ るようだ。 上高数千億円規模の大五 いベンチャー企業に、志 製薬会社の依頼を受け 投やベンチャーキャビタ果を事業化するため、数 で京都大の教授の研究成 住宅街として知 正体不明 に梱包されて、 リプロセルは て知られる れて、閑静 の物質が

製薬大手が依頼 胞(TPS細胞)

2008-1-21 日経産業新聞

「再生」が開く医療変革の





2009-10-26 日経産業新聞



ヒト iPS 細胞を用いた(株)エフピーアイ社の同径型ディッシュ 35 (S35-DC12) の培養評価結果

培養条件

材料

- 細胞株: ヒト iPS 細胞 201B7: K.Takahashi,K.Tanabe,M.Ohnuki,M.Narita,T.Ichisaka,K.Tomoda and S.Yamanaka,Cell 131,1-12(2007)
- Dish:同径型ディッシュ 35mmDish(株式会社エフピーアイ S35-DC12)
- コーティング剤:ReproCoat((株)リプロセル RCHEOT001)
- 培地: 霊長類 ES 細胞用培地((株)リプロセル RCHEMD001) + 5ng/mL bFGF
- フィーダー細胞:MEF((株)リプロセル RCHEFC003)
- 細胞剥離液: 霊長類 ES 細胞用細胞剥離液((株)リプロセル RCHETP002)

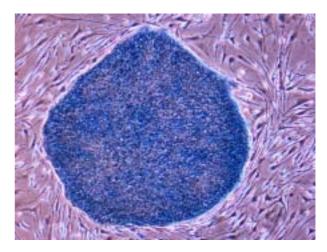
培養期間

4 継代(14 日間培養)

結果

株式会社エフピーアイの Dish を用いとトiPS 細胞の培養を行った結果、接着などの問題な〈良好に培養できた(下図)





ヒトiPS 細胞の ALP 染色の様子



培養評価に使用されたエフピーアイ 同径型ディッシュ (S35-DC12)



2009年10月19日 株式会社 リプロセル

http://www.reprocell.com

発 行: 株式会社エフピーアイ

京都市南区上鳥羽中河原2番地

TEL:075 - 693-7523 URL: http://www.fpi1.co.jp